



2019年6月28日

国立研究開発法人 建築研究所国際地震工学センター

第170号

〒305-0802 茨城県つくば市立原1 TEL 029-879-0678 FAX 029-864-6777

今月の話題

- 中南米地震工学研修閉講
- 中南米地震工学研修旅行レポート
- 国際地震工学センター国際研修事業60周年記念
- ポリビアの元研修生の活動
- ペルーの元研修生の訪問

研修データベース

IISEENET (地震防災技術情報ネット)

IISEE-UNESCO レクチャーノート

Eラーニング

シノプシス・データベース (修士論文概要)

Bulletin データベース

中南米地震工学研修閉講

国際地震工学センター 管理室長 山田高広

6月6日(木)、建築担当行政官グループの2名は、本研修で学んだ耐震技術を踏まえて、自国の建築行政における防災政策の推進及び耐震化を促進する具体的な行動計画をテーマとしたアクションプランの発表した後、JICA 筑波で行われた研修の閉講式に参加しました。

閉講式では、JICAとBRI/IISEEから修了書が授与され、チリのフアンさんとペルーのマリオさんのお二人が挨拶をしました。

お二人には、日本での経験を活かして、母国での地震災害の軽減にご尽力されることを期待しています。



チリのフアンさん



ペルーのマリオさん



閉講式

地震データベース

2011年3月11日東北地方太平洋沖地震

地震情報

宇津カタログ(世界の地震被害)

地震カタログ(世界の大地震の震源メカニズム、余震分布等)

論文募集

IISEE Bulletin は、現地震学、地震工学、津波に関する論文を募集しております。開発途上国に関するものを対象としていますが、それに限らず募集しています。

送って頂いた未発表の論文は、編集委員会と専門家による査読を行います。投稿料は無料です。

是非チャレンジして下さい。

中南米地震工学コース研修旅行レポート

メンデス デュバル セサル ダビッド(ドミニカ共和国)
ベネツス トレド フェリペ(メキシコ)



メンデス デュバル
セサル ダビッドさん
(ドミニカ共和国)



ベネツス トレド
フェリペさん
(メキシコ)

この研修で一番最初に感じたことは、日本は全く異なる2つの面を持ち合わせている国だということです。都市部では巨大なインフラ工事や最新の高層ビルが立ち並んでいる一方で、地方では近代化の波に飲まれることなく古くからの寺院や伝統を大切にしている地域が存在し

ています。これは日本を訪れる人々にとっての文化的景観をより豊かなものにして

ています。日本ではすべてが規則的な方法、正しい手順で物事が進められていることにも感銘を受けました。都市でも地方でもその環境が清潔に整理整頓され、大切に保護されています。また、私たち中南米研修生にとって驚きだったのは公道上の障害物は完全にすべて取り除いてあるということです。徒歩やその他の交通機関を用いての移動もすべて安全なものでした。他人の財産を尊重する文化と人々の誠実さはとても素晴らしいと思います。

技術的観点からみても日本の地震防災は最高峰にあります。最先端の耐震装置



明石海峡大橋



楽しむのは今です。

を備えた大きな建築物やインフラ工事を至る所で目にすることができます。私たちの視野を広げてくれたこの研修は私たちにとってかけがえのないものになりました。帰国後に自国を違った観点から見るができるようになることでしょう。

この研修旅行の中で特に印象に残っているのは次の5か所です。名古屋大学減災連携研究センターでは福和先生の講義で防災の基本から、地震と津波教育、そして最先端の減災まで学びました。その後、倉田先生が施設内を案内してくださいました。神戸の人と防災未来センターでは 1995 年に起きた

阪神・淡路大震災がリアルに再現された展示物を見学しました。北淡震災記念公園では阪神・淡路大震災で出現した断層が、地震の凄まじさと脅威を次世代に伝えるためにそのまま保存してありました。世界最長のつり橋である明石海峡大橋のツアーも興味深いものでした。京都では国宝東寺の繊細な技術を用いた改修作業を見学しました。

素晴らしい国、日本に私たちを招いてくださった JICA と IISEE に感謝いたします。この旅行を通し、私たちは文化的にも技術的にも成長することができました。我々の国に、そして自国と日本両国間に益をもたらすことを願いながらここで得たものを自国に持って帰りたいと思います

明石海峡大橋：<https://www.jb-honshi.co.jp/>

名古屋大学減災連携研究センター：<http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp>

人と防災未来センター：<http://www.dri.ne.jp>

野島断層保存 北淡震災記念公園：<http://www.nojima-danso.co.jp/>

東寺：<https://toji.or.jp/>



名古屋大学減災連携研究センター



人と防災未来センター



野島断層保存館



東寺

国際地震工学センター国際研修事業 60 周年記念

国際地震工学センター長 横井俊明



元研修生の皆さんがご存じの通り、IISEE が実施している研修事業は 1960 年に東京大学で始まりました。

1962 年からは新たに建築研究所に国際地震工学センターを設置し、研修事業を実行する役割を果たすことになりました。

来年 2020 年は設立 60 周年の記念の年です。

私たちは 2020 年にいくつかのイベントを行うつもりです。特に 9 月 13 日から 18 日にかけて日本の仙台で行われる第 17 回地震工学の国際会議の時期です。例えば記念の出版物、展示ブースでのプレゼンテーション、IISEE の同窓会を行う予定です。

2019 年の 6 月より、素晴らしい 60 周年の記念になるように、元研修生のみなさんに祝賀の挨拶、エッセイ、近況の情報、古い写真や最近の新しい写真を送っていただけるようお願いしたいと思います。

写真をさがしています。

国際研修事業の 60 周年を記念の準備として、古い写真を探しています。特に 60 年代に撮られた物です。

例えばこちらの写真は JICA の前の組織、アジアソシエーションの年報のバックナンバーに載っていた、1960 年の 6 月 6 日に撮影された開講式の様子です。



第二回のコースからは記念の集合写真をイヤーズブックに掲載しています。

IISEE 滞在中に訪れた現場視察や面白いイベントの写真がある場合は、スキャンした画像をぜひ IISEE まで送信してください。

連絡先

IISEE ニュースレターは、IISEE と卒業生の架け橋を目指しています。

ニュースレターへの報告や記事をお待ちしております。皆様の自国での活躍をお知らせ下さい。

また、皆様の同僚やお友達もこのメーリングリストに登録するようにお願い下さい。

iiseenews@kenken.go.jp
<http://iisee.kenken.go.jp>

ボリビアの元研修生の活動

国際地震工学センター長 横井俊明

ボリビアのサンカリクスト観測所に所属している、2013年のグローバルコースに参加した元研修生、ゴンザロ アントニオ フェルナンデス マラニョンさんから

Focal mechanism of the 5.1Mw 2014 Lloja earthquake, Bolivia: Probing the transition between extensional stresses of the central Altiplano and compressional stresses of the sub-Andes という題の論文が Journal of South American Earth Sciences という科学雑誌に掲載されたと連絡がありました。



私たちは二つの意味でとても嬉しく思います。一つは彼の活動が IISEE で学んだ事の延長であること、二つ目は彼がこの情報を私たちと共有してくれたことです。私たちは研修生が帰国してしまった後、研修生と連絡が途絶えてしまうことがよくあります。そして時々彼らの名前を科学・技術論文の共同著者のリストや会議出席者の名簿から見つけることがあります。

次の世代を励ますことが出来るあなたたちの活動について、遠慮なさらずにどうぞ私たちと情報を共有してください。

URL: <https://www.sciencedirect.com/science/article/pii/S0895981118303821>

ペルーの元研修生の訪問

国際地震工学センター長 横井俊明

2019年5月21日に2009-10年の地震学コースに参加したペルー出身のミレイビ セレネ キスペ ガメロさんがIISEEを訪問してくださいました。

一年コースを終えて帰国したあと、CISMID や UNI で活躍されていました。そして東京工業大学の山中浩明先生のご指導のもと、博士号を取得しました。現在彼女は UNI やアンデスを拠点に研究プロジェクトを行っています。私たち IISEE のすべてのスタッフは彼女の訪問と活動をととても嬉しく思います。

私たちはいつでも元研修生の訪問を歓迎いたします。

日本に来る機会がございましたら、躊躇せずに私たちにお知らせください。



横井センター長とペルーのミレイビ セレネ キスペ ガメロさん

バックナンバーは
下記をご覧下さい。

<http://iisee.kenken.go.jp/nldb/>